

ちよつと訪問

アースリサイクルは廃プラスチックなど廃棄物のリサイクル技術の開発などを行う。独自の分離材を使った湿式法で幅広い廃棄物を分離し、高品質なりサイクル材として資源化できることが特徴だ。

依頼された廃棄物のテストも行っており、脱プラスチックの流れなどから立花孝社長は「約3年前と比べるとテスト依頼が約4倍に

アースリサイクル

廃棄物テスト依頼4倍に

なった」と話す。今まで混用できるほどになるため、合プラスチックや基板、廃タイヤ、テント材、漁網など多数の廃棄物を湿式分離テストし、資源化できることを確認した。

湿式法で得たりサイクル品はバージン原料として使

理や、処理の地産地消費を推進していく。(姫路)



立花社長

▽所在地 兵庫県太子町東南726
▽資本金 1100万円
▽売上高 3300万円(21年3月期)
▽従業員 5人
▽設立 97年(平9)4月